



「さっぽろっ子環境ウィーク」における SDG s アクション

宣 言

「環境を大切にする心を育み、地球を守る行動をしていきます」

SDG s アクション

「私たちの一歩が世界を変える！エコライフ提案会開催」

4年生の総合的な学習の時間「エコライフ」では、エコを考えた生活にはどのようなものがあるかを話し合い、「ごみ」「食品ロス」「森林伐採」「水」「電気」「排気ガス」の6つのテーマから自分のテーマを決めました。「〇〇するとよくなるはずだ。」という仮説をたて、それを裏付ける調べ学習に取り組みました。最後は調べた内容をスライドにまとめ、「エコライフ提案会」を行い、今後の生活に生かそうとする意欲につなげました。

「未来をつくるのは、自分たちの身近な取組」

6年生のキラリ学習「SDG s ラボ」では、17の目標から自分のたちの関心のあるテーマを選び、グループで調べ学習やインタビュー活動を行いました。子どもたち自ら「SDG s レンジャー」になって、調査結果を通して見えてきた課題や学級・学校をよりよくする取組を考案しました。学習の最後には、「自分たちにできる身近な取組の提案会」も行い、「いじめ0の学級づくり」や「給食の残量を減らす工夫」などの学校生活で実現可能な活動をスライドやポスター、新聞にまとめて保護者や他学年に伝える活動も行いました。

成 果

環境や社会の課題について子どもたち自ら関心をもって調べ、仲間と考えを共有しながら、自分たちにできる行動を見付け出す姿が見られました。また、発表を通して、情報を整理して伝える力や、聞き手の意見を受け止めて考えを深めようとする態度にも成長が見られました。

学習後には「電気をこまめに消すようになった」「食べ残しを意識するようになった」など、早速日常生活に変化が見られるなど、学びが実生活につながっていることを実感できたことも成果のひとつです。自分たちの行動が環境や社会の未来に影響するという意識を高めることができました。

次年度の取組に向けて

次年度は、学習で得た気付きを実際の行動へとさらにつなげ、継続的に取り組む力を育てていきます。また、成果を校内や家庭に広げる機会を設け、児童同士が互いの実践を認め合いながら学びを深められるようにします。

さらに、学年間の連携を図り、身近な生活から持続可能な社会づくりへと視野を広げる学びを進めていこうと考えています。

